

古賀市議会議員 子どもたちの夢がかなうまち

〒811-3114  
古賀市舞の里2-15-21  
TEL/FAX 092-944-3773

# 森 まき

2025年4月 vol.08

 森まき  
Facebook 森まき  
Instagram**3月（2/20～3/21）議会 議案と一般質問**

## 2025年度予算 482億円(前年比9.4%増)

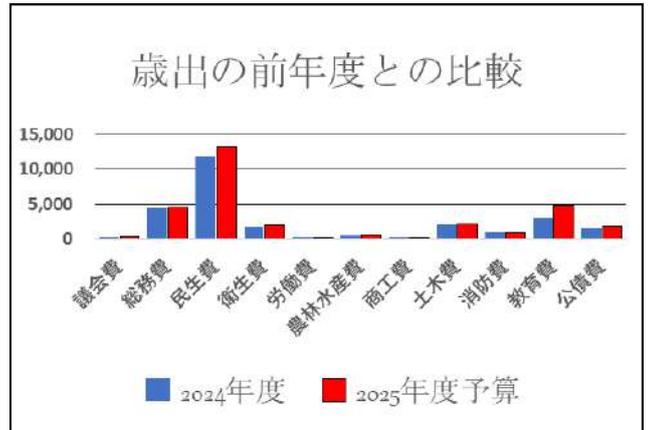
3月議会では2025年度予算を中心に審議、一般会計ほか5つの会計の総額は482億円となりました。

### 一般会計 306億円

古賀市の運営全般を支える一般会計予算は306億円余り（前年度比38億円14.4%増）となりました。

歳出の主な内訳は社会福祉など民生費に131億円、学校教育など教育費に48億円、総務費に45億円などで、民生費の児童手当、教育費の東中学校体育館大規模改修工事・給食センター食器洗浄機等改修工事などが増加の主なものです。

歳入は市税79億円、国庫支出金59億円、地方交付税41億円などを見込み、市税は前年度比、7億円の増加を見込んでいます。



## 主な歳出予算

### 子ども誰でも通園制度を始めます



生後6か月から満3歳未満までの保育所等に通っていない子どもを育てている家庭が、就労要件やライフスタイルに関わらず、時間単位で利用できる通園制度を新たに導入します。（県内では古賀市を始め福岡、北九州市など5市が条例を制定）月20時間（古賀市は国の基準に10時間を追加）、利用者負担は300円/時間（予定）7月に利用開始の予定。保育士の確保などを求めました。

### 西鉄バス減便を予定

運転手不足等から、利用の少ない便を減らす予定で「路線バス運行補助金」を減額しました。減便の路線や便は未定です。一方、公共交通に必要な運転手の確保に、第二種運転免許取得支援事業補助金を設け取得を促進します。高齢化も進むことから公共交通の維持・確保を求めました。

### 就労やスキルアップを支援

市役所に相談窓口を設け、就労を希望する市民の求職活動を無料で支援する他、就労機会を拡大するため、パソコンなどの技能取得に必要な補助を行います。

無料職業紹介所は市庁舎新館1F  
問い合わせ：092-942-2258



# 主な議案

## 古賀市国民健康保険税条例の改正

国民健康保険税の医療、後期高齢者支援金、介護納付金のうち後期高齢者支援金、介護納付金分を収支状況と福岡県内の保険料率統一を見据え改正し、令和7年4月1日より施行されます。

		現行	改正
医療分			変更なし
後期 支援 高齢者	所得割	2.90%	変更なし
	均等割	8,600円	+1,500円
	7~2割軽減		+450~1,200円
	平等割	9,400円	+1,500円
	7~2割軽減		+450~1,200円
介護納付分	所得割	2.40%	変更なし
	均等割	13,600円	+3,000円
	7~2割軽減		+900~2,400円

均等割と平等割は年税額

## 市職員に「子育て支援休暇」

小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員の時間外勤務を免除する他、小学校就学後、中学校就学前までの子を養育する職員を対象に「子育て支援休暇」を設けます。

(休暇は1日につき最大4時間(無給))



## 補正予算

### 防災力強化に可搬型電池など

避難所や防災拠点に可搬型蓄電池6台とソーラーパネルを導入します。性能は1台でスマートフォン300台を充電可能で、必要に応じ避難所などに設置します。

この他JR古賀駅東口公園等基本設計、青柳小学校トイレ改修工事など総額1億7,100万円を補正しました。

## 説明と理解促進の取り組みを

令和7年度予算に向けた施政方針は、戦後80年をふまえた恒久平和と人権、まちの改造、チルドレンファースト、働き方改革などが示され、まちの改造ではJR古賀駅周辺開発を始め、市民体育館付近を通る新たな道路と市民体育館の千鳥ヶ池公園への移転、市民グラウンドに駐車場の整備、社会福祉センター千鳥苑の老朽化に伴う建物の廃止と機能移転など町の様相も大きく変わると思われるものも含まれ、十分な説明と理解促進の取り組みが求められます。



## 森 まき の一般質問

古賀市は『子ども計画』のパブリックコメントを行いました。子どもの権利を尊重するまちとなるよう質問しました。

気候変動は気象災害ももたらしています。

古賀市ゼロカーボンシティの実現に温室効果ガスの削減・再生可能エネルギーへの転換の加速化について質問しました。



©日本ユニセフ協会 イラスト: Hiromi Ushijima



## 子どもの権利が尊重される社会の実現に

**森** 子ども計画は子どもの権利を大切にしているものだが示されていない、記載すべきではないか。

**答** 子ども若者を権利の主体として尊重、全ての子どもや若者が意見を表明する機会を確保できるように努めると方針を示している。

**森** 当事者の中学生から子ども用の分かりやすいパンフレットをつくり、授業等で取上げてほしいという意見もあった、是非実現してもらいたい。

**市長** 子どもに認識してもらおうということが重要。子どもに伝えるパンフレットの作成・啓発を行いたい。

**教育長** パンフレットは副教材として活用したい。

**森** 子どもの貧困対策は具体的にどのような計画や施策を行うか。

**市長** 教育支援や生活の安定、保護者の就労支援、経済的支援など、貧困の連鎖を断ち切るための取り組みを進める。

**森** 環境課が行っているフードドライブに、企業や商店などと子ども食堂をつなぐ食材の情報提供を行うような取り組みを検討してはどうか。

**答** 今後協議を進めたい。

**森** 多様な遊びや体験などの機会づくりにプレパークなども提案してきた、どのような検討がされているか。

**市長** 非常に意義があり、市民の手によって運営されるということも意義がある。子どもたちが遊びやすい場としてしっかり考えたい。

**森** 教育的支援を必要とする、児童生徒や登校が困難な児童生徒も増えている。通いやすく学びやすい環境づくりはどのように進められているか。

**教育長** あすなろ教室・児童センター・学習室の整備等の他、特別支援学級、通級指導教室、校内教育支援教室を設置、子どもたちが交流学級と行き来ができるような取り組みを進めている。また中学校に通級指導教室も1増加した。

**森** 子ども計画の検証評価はどのようなメンバーを考えているか、一定期間ごとに評価や見直しなど実施結果の報告はどのように考えているか。

**答** 子ども子育て会議で進捗状況を確認し事業を効果的に推進する。PDCAサイクルで検証し改善に向けた取り組みを進める。結果は市のホームページで公表の予定。

## 第3次環境基本計画の促進を

**森** 古賀市はゼロカーボンシティ宣言をしているが進捗状況は。

**市長** 順調に進捗している。

**森** 国は2035年までに60%、2040年までに73%削減という新たな目標を追加した。加速化を真剣に考える必要があるのでは。

**答** 地球温暖化対策実行計画に基づき各取り組みを進める。新たに国が定めた目標値について本市としても頑張りたい。

**森** 再生可能エネルギーへの転換の取り組みはどのように考えているか。

**答** 来年度、重点加速化事業の活用を検討、まずは太陽光パネルを初めとした再生可能エネルギー設備の導入事例やバイオ燃料、水素などの環境に優しいエネルギーに関する情報収集と発信を行い周知啓発を図る。

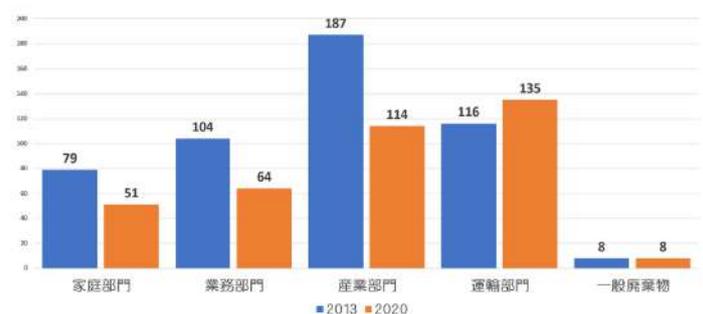
**森** 古賀市第三次環境基本計画は2033年が最終年度である削減目標は。

**答** 2013年度と比べて49%削減を目標としている。

**森** 学校体育館への空調導入が進められている。運転にはこれまで以上に多額の費用が必要。地域脱炭素ロードマップでは、公共設備のZEB化やリース設置、電力販売契約などの促進も示されている。検討が必要ではないか。

**答** 公共施設の再生エネルギーに関する取り組みは、再エネ、設備導入、ロードマップに基づき各施設への導入を順次進めていく。太陽光発電設備の導入についても電力販売契約（PPA）やリース等の導入手法も含め検討していく。公共施設のZEB化等についても新築大規模改築時のタイミングに合わせ検討する。

古賀市の産業別CO2の排出状況 千t-CO2



おかげ様で任期の折り返しを迎えました。

## 2年余りで、こんな声を市政に届けました。



### 🌸子どもたちの居場所づくりに取り組みました

放課後子ども教室の充実や子ども食堂への支援に取り組み、子ども食堂は開設や運営補助が実現しました。公民館の活用なども提案しました。



### 🌸教育環境の充実を求めました

35人以下少人数学級の中学校までの充実や、教育的支援を必要とする子どもたちも一緒に学べるよう求めました。

自校での通級指導教室の実現と設備の充実が図られ、学習支援センターあすなろ教室での再申請の簡素化・フリースクールの支援が実現できました。

### 🌸安心して働けるよう、雇用対策の充実を求めました

古賀市が独自に行っている職業紹介事業の充実や、公民連携による雇用拡大の視点を持った事業の検討・教職員の負担軽減への取り組みを求めました。

### 🌸若い世代へ平和の継承に取り組みました

『戦争とくらし展』の関連イベントに有志で参加し、子どもたちへ絵本の読み聞かせを通し、継承に取り組みました。



### 🌸困難な問題を抱える女性への支援の対策を求めました

男女共同参画計画で取り組むとの回答を得ました。

### 🌸多胎児を育てる家庭への支援を求めました

産前産後の支援を拡充する他、ピアサポートは今後導入を検討するとの回答を得ました。

### 🌸市民の声に答える公共交通の充実を求めました

小竹地区からJR新宮駅への新路線開通と2小学校区での通学定期が実現しました。



皆さんに託され、夢中で議会に臨んだ2年余りでした。振り返ると届けられた声、まだまだこれからと言った課題もあります。残りの任期も皆様の声をしっかり議会へ届けます。

みなさまの声をぜひ  
『歩くご意見箱 森まき』  
へお聞かせください。



森まき  
Facebook

HUGっこ

子ども食堂「たまりんば」

「たまりんば」公式アカウント  
食材の提供、ご支援はこちらまで↓



職場での困りごと悩みごと  
など1人で悩まずここへ相談  
まずはお電話で。  
ふくほくユニオン  
☎092-719-1980  
(相談無料)